

福祉サービス第三者評価結果

事業所名	児童養護施設 光の園
------	------------

福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

福祉サービス評価センターおおいた

②第三者評価実施期日

平成26年12月10日、11日

③事業者情報

名 称：光の園	種 別：児童養護施設
代表者氏名：施設長 永松 忠	定 員：46名
所在地：大分県別府市荘園町8組 TEL：0977(23)2506	

④総評

<p>◇評価の高い点</p> <ul style="list-style-type: none">○施設の理念である Deo Gratias のもと個人の考えに偏らず、共通した思いで子どもたちと関わっていけるように『Deo Gratias』という養育集を、日々の実践の中で検討・見直しを重ねて作成し、共通認識を持って養育・支援にあたるよう努めている。○職業指導員を配置し、退所者の状況把握に努め、10年間の記録を整備している。退所後も施設に相談できることを本人や保護者に伝え、家庭復帰後の支援を関係機関と連携して行っており、子どもが家庭で安定した生活を送れるようアフターケアに努めている。○軽度の知的障害を持つ子どもたちが、退所後も安心して暮らせるグループホーム建設に取り組んでいる。○FSWを独立した専門職として配置、児童相談所と連携して再構築へつながる「親子宿泊」や「週末帰宅」などの取り組みを通して入所児童の早期家庭復帰を図っている。○自立支援計画の策定にあたっては、全体の内容を掌握する責任者を設置し、策定された計画は全職員で共有し、養育・支援の統一を図っている。○『Deo Gratias』養育集に子どもを尊重した養育・支援についての基本姿勢が明示されており、施設内で共通の理解を持つために養育論の研修を実施している。○災害や事故発生に備え、危険個所の点検や避難訓練を年間計画を立てて実施している。また、職員の「危険への気付き」を促す効果と事故を未然に防ぐためにヒアリハットを作成して、事例を収集分析し事故防止に努めている。○児童相談所との定期的な連絡会議（1回/月）や要保護児童対策地域協議会などの会議やケース会議への積極的な参加、また、地域の関係機関とネットワークを組み、学校評議員やPTA役員を務めることで学校との連携を図っている。なお、要保護児童対策地域協議会、実務者ネット会議メンバー、レスパイト家庭訪問等関係機関・団体と連携し、地域の具体的な福祉ニーズを積極的に把握するよう努めている。

- スーパービジョンの体制を確立し、職員がひとりで問題を抱え込まないように施設長や基幹的職員、主任など相談できる体制を整え、組織として問題に取り組めるように養育・支援をしている。
- 要保護児童対策地域協議会のケース研究会や子ども福祉塾等において、外的な動向を積極的に把握し保護を要する潜在的な子どもに関するデータ等を集約することで、施設運営を取り巻く環境を的確に把握するよう努めている。また、経理に関しては公認会計士に委託し、指導や指摘事項についてその都度社会福祉サービスセンターの指導を受け運営改善に努めている。

改善を求められる点

- 自立と共生の力を育てることを基本に据え、実生活のうえで年齢にふさわしい関係において、異性を尊重した正しい性知識を身につけるための性教育を積極的に取り組むことを望む。
- 子どもが家族との交流を望まない場合にあっても、将来を見通した親子の再統合や家族調整を目標とした支援を望む。
- 自立支援目標は、発達段階に応じて子ども自身が課題に気づき、理解できる目標とし、子どもが合意し納得できるような、子ども自身と支援者の両視点からの目標の設定が望まれる。
- 個人情報取り扱いのみを記述したマニュアルになっているので、子どもの尊重が基本である子どものプライバシー保護について、基本的な知識や種別に応じた留意点などを入れた規定・マニュアル等を作成し職員間で周知徹底を図ることが望まれる。
- ゲリラ豪雨など昨今の自然災害は、予断を許さないものが頻発しているため、危険個所の把握（危険マップの作成）や、災害発生時の初動時の対応、出勤基準などを示した行動基準の策定が望まれる。
- 子どもと地域の人々との交流は、地域と施設の相互交流の促進であり、地域社会の一員としての社会的役割を果たすことにも通じる。個々の子どものプライバシーへの配慮は理解できるが、子どもたちの友人がグループホーム等に遊びに来た時の対応、受け入れについて今後の改善が望まれる。
- 自己評価について職員の参画により分析を行い課題の共有化を図っているため、今後は評価結果から明確になった課題を職員間で共有し、職員参画のもとで改善策や改善実施計画を策定する仕組みの構築が望まれる。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

今回は訪問調査して頂きありがとうございました。
評価結果を真摯に受けとめ、今後の施設運営に活かして行きたいと思っております。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果（別紙）